



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月9日

上場会社名 中部日本放送株式会社

上場取引所 名

コード番号 9402

URL http://hicbc.com

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 杉浦 正樹

問合せ先責任者(役職名) 経理部長

(氏名) 南 直人

(TEL) 052-259-1322

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

平成29年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	16,646	0.1	1,007	1.7	1,218	3.2	765	△2.7
29年3月期第2四半期	16,631	1.9	990	56.6	1,180	13.1	786	25.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,459百万円(175.9%) 29年3月期第2四半期 528百万円(△77.0%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第2四半期	29.00	—	—	—
29年3月期第2四半期	29.80	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	69,767	76.0	53,780	76.0	—	—
29年3月期	71,693	72.6	52,806	72.6	—	—

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 52,994百万円 29年3月期 52,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
29年3月期	—	5.00	—	18.00	23.00
30年3月期	—	5.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	17.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	34,190	1.0	2,810	0.2	3,190	1.2	1,970	△4.0	74.62	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年3月期2Q	26,400,000株	29年3月期	26,400,000株
30年3月期2Q	1,213株	29年3月期	1,203株
30年3月期2Q	26,398,788株	29年3月期2Q	26,398,840株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9
3. 参考資料	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 四半期純利益 (百万円)
30年3月期 第2四半期	16,646	1,007	1,218	765
29年3月期 第2四半期	16,631	990	1,180	786
増減率(%)	0.1	1.7	3.2	△2.7

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響が懸念されたものの、政府の経済政策等による雇用情勢や所得環境の改善から、緩やかな回復基調が続きました。一方、当社グループの業績に影響を与えるテレビの広告市況につきましては、やや停滞気味に推移しました。

このような事業環境の下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、166億46百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

利益面では、営業利益は10億7百万円（前年同期比1.7%増）、経常利益は12億18百万円（前年同期比3.2%増）となりましたが、前期にあった補助金収入がなかったことなどから、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億65百万円（前年同期比2.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

	放送関連		不動産関連		その他	
	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)
30年3月期 第2四半期	14,998	406	870	536	777	88
29年3月期 第2四半期	15,147	407	795	514	688	68
増減率(%)	△1.0	△0.2	9.4	4.2	12.9	29.8

(注) 売上高については、セグメント間の取引を相殺消去しております。

〈放送関連〉

「放送関連」は、テレビスポット収入が名古屋地区全体の投下量が減少する中、好調な視聴率を下支えにしたシェア向上により増加したものの、イベント収入やラジオスポット収入が減少したことなどにより、売上高は149億98百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

利益面では、テレビスポットの増収による利益の押し上げなどがあったものの、減価償却費の増加やラジオスポットの減収の影響もあり、営業利益は4億6百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

〈不動産関連〉

「不動産関連」は、今年3月に取得した名古屋駅エリアの賃貸ビルにおける収入などを計上したことにより、売上高は8億70百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

利益面では、増収効果を主な要因として、営業利益は5億36百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

〈その他〉

ゴルフ場事業、保険代理業、タクシー業などで構成される「その他」は、売上高は7億77百万円（前年同期比12.9%増）、営業利益は88百万円（前年同期比29.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

①資産の部

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて19億25百万円減少し、697億67百万円となりました。これは、保有株式の時価上昇などに伴い投資有価証券が11億89百万円増加した一方で、法人税等の納付及び配当金の支払いなどにより現金及び預金が21億68百万円減少し、さらに受取手形及び売掛金が7億88百万円減少したことなどによるものです。

②負債の部

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて28億99百万円減少し、159億87百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債が12億27百万円、流動負債の「その他」が8億89百万円、未払法人税等が3億73百万円、未払費用が3億16百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

③純資産の部

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて9億74百万円増加し、537億80百万円となりました。これは、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益と配当金の支払いとの差額により2億90百万円、その他有価証券評価差額金が保有株式の時価上昇に伴い5億5百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、放送事業収入が見込みを下回ったことなどにより、前回予想を下回りました。第3四半期以降はテレビの放送事業収入の増加が見込まれるものの、当該第2四半期の実績を踏まえ、通期の売上高は前回予想を下回る見通しです。

利益面では、クロスメディア収入の出資映画配分金が前回予想を上回ったことや、一般管理費が想定を下回ったことなどにより、第2四半期では前回予想を上回りました。第3四半期以降もテレビの放送事業収入増加による利益の押し上げなどを見込むことから、通期でも前回予想を上回る見通しです。

以上の状況を踏まえ、平成29年5月11日に公表いたしました平成30年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

平成30年3月期の通期連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(単位：百万円、%)

	前回発表予想	今回修正予想	増減額	増減率	前期実績
売上高	34,310	34,190	△120	△0.3	33,850
営業利益	2,550	2,810	260	10.2	2,805
経常利益	2,890	3,190	300	10.4	3,152
親会社株主に帰属する当期純利益	1,790	1,970	180	10.1	2,051

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,027	9,859
受取手形及び売掛金	7,573	6,784
有価証券	200	100
たな卸資産	63	98
繰延税金資産	428	428
その他	3,153	3,604
貸倒引当金	△7	△0
流動資産合計	23,439	20,876
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,162	28,876
減価償却累計額	△17,370	△17,571
建物及び構築物(純額)	10,791	11,305
機械装置及び運搬具	18,742	18,738
減価償却累計額	△16,006	△16,187
機械装置及び運搬具(純額)	2,735	2,551
土地	13,321	13,321
建設仮勘定	732	5
その他	1,554	1,564
減価償却累計額	△1,226	△1,234
その他(純額)	328	330
有形固定資産合計	27,910	27,513
無形固定資産	556	493
投資その他の資産		
投資有価証券	17,505	18,695
繰延税金資産	1,897	1,811
その他	523	512
貸倒引当金	△138	△134
投資その他の資産合計	19,787	20,884
固定資産合計	48,253	48,891
資産合計	71,693	69,767

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	198	176
未払費用	2,977	2,661
未払法人税等	764	390
引当金	134	153
その他	2,294	1,405
流動負債合計	6,369	4,787
固定負債		
引当金	52	54
退職給付に係る負債	4,679	3,452
資産除去債務	72	73
繰延税金負債	2,077	2,298
長期預り保証金	5,385	5,123
その他	249	197
固定負債合計	12,517	11,199
負債合計	18,886	15,987
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320	1,320
資本剰余金	654	654
利益剰余金	47,708	47,999
自己株式	△0	△0
株主資本合計	49,681	49,972
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,646	6,152
退職給付に係る調整累計額	△3,304	△3,129
その他の包括利益累計額合計	2,342	3,022
非支配株主持分	781	786
純資産合計	52,806	53,780
負債純資産合計	71,693	69,767

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	16,631	16,646
売上原価	9,190	9,148
売上総利益	7,440	7,497
販売費及び一般管理費	6,450	6,490
営業利益	990	1,007
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	174	192
その他	35	35
営業外収益合計	215	230
営業外費用		
支払利息	24	19
貸倒引当金繰入額	—	0
その他	2	0
営業外費用合計	26	20
経常利益	1,180	1,218
特別利益		
補助金収入	43	—
特別利益合計	43	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	1
固定資産除却損	19	11
貸倒引当金繰入額	9	0
減損損失	2	—
特別損失合計	31	14
税金等調整前四半期純利益	1,192	1,204
法人税等	391	424
四半期純利益	801	779
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	786	765

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	801	779
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△496	505
退職給付に係る調整額	224	174
その他の包括利益合計	△272	679
四半期包括利益	528	1,459
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	514	1,445
非支配株主に係る四半期包括利益	14	14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	放送関連	不動産 関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,147	795	15,942	688	16,631	—	16,631
セグメント間の内部 売上高又は振替高	78	76	154	391	546	△546	—
計	15,225	871	16,097	1,080	17,177	△546	16,631
セグメント利益	407	514	922	68	990	0	990

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ場事業、保険代理業、OA機器販売、旅客運送業(タクシー)等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去額です。

3 セグメント利益990百万円は、四半期連結損益計算書の営業利益990百万円と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	放送関連	不動産 関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,998	870	15,868	777	16,646	—	16,646
セグメント間の内部 売上高又は振替高	78	77	156	404	560	△560	—
計	15,076	948	16,025	1,181	17,206	△560	16,646
セグメント利益	406	536	942	88	1,031	△23	1,007

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ場事業、保険代理業、OA機器販売、旅客運送業(タクシー)等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△23百万円は、セグメント間取引消去額です。

3 セグメント利益1,031百万円は、四半期連結損益計算書の営業利益1,007百万円と調整を行っています。

3. 参考資料

(株)CBCテレビ 売上高の内訳

(単位：百万円、%)

	前第2四半期 (平成29年3月期 第2四半期)	当第2四半期 (平成30年3月期 第2四半期)	増減	
	金額	金額	金額	増減率
テレビ収入	11,617	11,758	141	1.2
タイム収入	3,454	3,483	29	0.8
スポット収入	7,883	7,969	85	1.1
その他収入	279	305	26	9.3
クロスメディア収入	561	469	△92	△16.5
イベント収入	649	521	△128	△19.8
ハウジング収入	430	417	△12	△3.0
グループ請負収入	250	140	△109	△43.8
合計	13,509	13,306	△202	△1.5

(株)CBCラジオ 売上高の内訳

(単位：百万円、%)

	前第2四半期 (平成29年3月期 第2四半期)	当第2四半期 (平成30年3月期 第2四半期)	増減	
	金額	金額	金額	増減率
ラジオ事業収入	1,290	1,206	△83	△6.5
タイム収入	656	690	33	5.1
スポット収入	615	496	△118	△19.3
その他収入	18	19	1	8.6
受託事業収入	174	178	3	2.3
合計	1,464	1,384	△79	△5.4